

裁判員経験者との意見交換会

～高校生のための裁判員体験会～

令和5年8月9日
横浜地方裁判所で開催

裁判員として裁判員裁判に参加された20代の方をお招きし、高校生に見学してもらいながら法曹三者との意見交換会を実施しました。

模擬公判・模擬評議

○模擬公判

- 裁判官による裁判員制度の説明の後、高校生に裁判官役（裁判長役は裁判官）、裁判員役を演じてもらいながら模擬公判を実施しました。裁判官役、裁判員役以外の高校生には、傍聴席でその様子を傍聴してもらいました。

○模擬評議

- 高校生は、3つのグループに分かれて、模擬公判の事件について模擬評議を行いました。

意見交換会に先立ち、
高校生に裁判員を模擬
体験していただきました！



模擬公判の様子

意見交換会

○裁判員制度について

- 裁判員制度は以前から知っており、機会があれば参加してみたいと思っていました。自宅に参加に関する封筒が届いたときは最初は驚きましたが、すぐに参加する方向で考えました。

○法廷での審理等について

- 実際に法廷での審理を体験してみて印象に残っていることは、やはり法廷に入ると身が引き締まる思いで、緊張感があったことです。
- 証拠の量については、話し合いを重ねて結論を出していくためには、余分だったり必要のない情報はあまりなかったのではないかと思います。あらゆる材料を検討していくことが大事だと考えるので、情報は多い方がよいのではないかと思います。

法曹三者との意見交換や高校生
からの質問等を通じて、裁判員
経験者から次のようなお話を
うかがいました！



模擬評議の様子



つづく！

○評議について

- 評議で印象に残っていることは、同じ論点を皆が納得できるまで何回も話し合いを重ねていくところです。私たち裁判員が話し合いを重ねていき結論を出すということが、裁判員裁判の重要なところだったんだなと感じました。
- 自分が判断に悩むポイントがあったとき、結論を決める際には、周りの方の意見も参考にはしつつ、やはり最後は自分の考えをしっかりと持ちたいと考えていたので、そのようにしました。また、自分にはない視点で意見が示され、しかもそれが納得できたというときに、考えが変わったりすることがありました。
- 被告人の人生に関わることなので、軽い気持ちで判断してはならないという気持ちで評議にのぞきました。



○裁判員裁判への参加の前後で変化したこと

- 参加前は、裁判は六法全書を開き法律に照らし合わせて進めていくのだろうなという漠然としたイメージだったのですが、実際に参加したことできちんと手順を踏んで裁判が進んでいくのだという中身が分かるようになったところが良かったと思います。
- 裁判員を経験する以前から裁判員裁判に関心があったので、すごく有意義な時間を過ごすことができたなという気持ちがあり、経験後は裁判の傍聴などもしてみたいという気持ちが出てくるようになりました。
- 経験する前は、事件報道や裁判関係記事については、書いてあるとおりのことをそのまま受け止めていたのですが、裁判員を経験した後は、こういう想いが働いていたのだろうかといったことも考えを巡らせるようになりました。



意見交換会の様子



○若い方へのアドバイス等

- ・ 私が高校生の頃は、学校で裁判員裁判について学ぶということはありませんでした。高校で、教育の一環として今回のような機会を生徒の方に設けることは良いことだと思います。私も、高校生当時、今日のような裁判員体験会や意見交換会などの企画があれば参加したかったなと思います。
- ・ 今回の裁判では、私が一番若かったと思いますが、他の裁判員の皆さんも私と同様に参加することが初めての方ばかりでしたので、立場は同じだと思い気楽に話し合いをさせていただきました。
- ・ 個人的には、参加してすごく良かったなと思っており、参加する時期が若ければ若いほど、その後の人生に影響を与えたりするのではないかと思うので、もし機会があれば若い方には積極的に参加してほしいと思います。

○裁判員を経験しての意見や感想等

- ・ 他の裁判員の方と頻繁に顔を合わせていたことで、打ち解けることができ、今まで会ったことのないタイプの方とお話する良い機会をいただきました。
- ・ 裁判員の経験を他の人に話すことについては、私の場合は同居の家族が関心を持っており、毎日様子を聞かれたので、守秘義務に問題のない範囲で、審理中から色々と話をしました。家族の反応は、いい経験ができたねということや、機会があれば自分も経験してみたいというものでした。また、親しい友人にも話しましたが、参加したんだといった反応でしたので、あまり関心がなかったのかもかもしれません。
- ・ 今回の裁判は、事実関係に争いがあった事件もあり、情報量が多くて事件の内容を整理していくのに一生懸命でしたが、もし、もう一度裁判員の経験ができるなら再度挑戦してみたいと思います。

●高校生の感想●

- ・ 模擬評議では、一つの物事を色々な視点から見て、意見を交わしながら突き詰めることが楽しかった。
- ・ 意見交換会では、裁判員経験者の方の生の意見を聞くことができ、とても充実した時間だった。裁判員になることへの不安が少し解消された。
- ・ 国民の中から選ばれるという点で、他の人ができない経験をするので、社会の一員として司法について深く考える貴重な経験になると思うので、もし選ばれたらやってみたいと思った。

**ご参加いただいた皆様
ありがとうございました！**

